

各 位

会 社 名 東北化学薬品株式会社
 代表者名 代表取締役社長 東 康之
 (東証スタンダード・コード7446)
 問合せ先
 役職・氏名 上席執行役員管理グループ長
 磯辺 譲
 電話 0172-33-8131

業績予想と実績値の差異に関するお知らせ

2022年11月14日付当社「2022年9月期決算短信」において発表いたしました2023年9月期(2022年10月1日～2023年9月30日)の通期業績予想と実績値に差異が生じたので、お知らせいたします。

記

1. 2023年9月期通期連結業績予想と実績値との差異

(単位：百万円)

	売 上 高	営 業 利 益	経 常 利 益	親会社株主に帰属 する当期純利益	1株当たり等期純利益
					円 銭
前回予想 (A)	35,000	590	640	420	466 14
実績値 (B)	35,094	750	808	556	617 29
増減額 (B-A)	94	160	168	136	—
増 減 率 (%)	0.3	27.3	26.3	32.4	—
(ご参考) 前期実績 (2022年9月期)	37,333	944	1,003	657	728 76

2. 2023年9月期通期個別業績予想と実績値との差異

(単位：百万円)

	売 上 高	経 常 利 益	当期純利益	1株当たり当期純利益
				円 銭
前回予想 (A)	26,500	590	400	443 94
実績値 (B)	27,384	738	495	549 54
増減額 (B-A)	884	148	95	—
増 減 率 (%)	3.3	25.2	23.8	—
(ご参考) 前期実績 (2022年9月期第2四半期)	28,359	845	546	606 07

3. 差異理由

2023年9月期での業績予想につきましては、大学・試験研究機関、医療関連等ライフサイエンス分野で受注が減少しましたが、エレクトロニクス産業が、堅調に推移し、売上高は前回公表予想を上回る事ができました。

利益率の向上や経費節約の効果も出て、営業利益、経常利益、親会社株主に帰属する四半期純利益が前回公表予想を上回ることができました。

※ 上記の予想は、本資料の発表日現在において入手可能な情報に基づき作成したものであり、実際の業績は、今後のさまざまな要因によって予想数値と異なる場合があります。

以上